



鎌倉市観光データ分析レポート

2023年10月

◆2023年10月のポイント

- <①来訪者数> ・ **来訪者数は全てのエリアにおいて前月と比べて増加**
特に「北鎌倉」は約40%、「二階堂」は約22%増加
 →主要5地点来訪者数[月次総数/日次推移/時間推移(月平均)]・・・P3
- <②出発圏 > ・ 全エリアにおいて、前月と比べて『外来者（20km以上）』の割合が高くなっており、
 他方で『徒歩圏（1.5km未満）』の割合が低くなっている
 →主要5地点来訪者数[出発圏割合]・・・P4,5
- <③観光案内所> ・ **利用者数は、前月の落ち込みから回復し、再び7,000人台となった**
・ 1位は「米国」となり、前月に比べて約1.5倍と大幅に増加
 →外国人観光客の観光案内所利用状況・・・P6,7
- <④HP PV数> ・ 前月に引き続き『小町通り』が2位にランクイン
 →観光協会HPページビュー数[日次推移/月次ランキング]・・・P8
- <⑤HP流入検索ワード> ・ 月次と1~6週目までのすべての期間で『鎌倉』『鶴岡八幡宮』『鎌倉 観光』
 『長谷寺』がランクイン
 ・ 週次では、1週目、3週目に『長谷寺』、4週目、5週目に『円覚寺』
 が新たにランクイン
 →観光協会HP流入検索ワードランキング[月次/各週]・・・P9
- <⑥Google検索ワード> ・ 月次では『鎌倉 ランチ』や『鎌倉 カフェ』、『小町通り』がランクアップし
 『鎌倉 八幡宮』が新たにランクイン
 ・ **週次では2週目4位『鎌倉 紅葉 名所』、4週目2位『鎌倉 紅葉 時期』など**
紅葉に関するワードが複数ランクイン
 →鎌倉関連Google検索ワードランキング[月次/週次]・・・P10

オフシーズンから回復の兆しか

外国人の観光案内所利用者数は2023年9月に大幅な落ち込みがあったが、当月は過去13か月の中で最も高くなった。前月に比べて『米国』の利用者数が増加した一方、『中国』の利用者数が減少しており、8連休の国慶節もあったが日本への旅行を控える動きも影響しているとみられる。

引き続き小町通りや寺社などの定番観光スポットが人気

前月に引き続き各ランキングで小町通りに関するワードがランクイン（P8~10）した他、検索ワード（P9）では寺社に関するワードのランクイン、トレンドワード（P10）では食に関するワードが多くランクインした。気温も涼しくなり外で過ごしやすくなったことから、外での食べ歩きがしやすくなり小町通りが再注目されたと考えられる。また、これから紅葉の季節となるので寺社への注目がさらに高まることが予想される。

調査概要

<主要5地点来訪者数> (P3~P5)

- ・あらかじめ登録した5地点内に来訪した延べ人数(来訪者数)を掲載。
- ・データはクロスロケーションズ株式会社の人流アナリティクス(<https://www.x-locations.com/lap/jinryu-analytics/>)を使用。人流アナリティクスでは、携帯電話の位置情報サービスが ONIになっている時、乗換案内や天気予報などのスマートフォンアプリを開いた時の 2通りの GPSデータを取得し、来訪者数を人口等から拡大推計している。
- ・なお、数値は拡大推計値のため実数ではない。またP3の来訪者数と、P4、P5の来訪人数は人数のカウント方法が異なるため総計値等は一致しないことに留意されたい。

◇登録エリア



◇来訪者数 (P3)

- ・登録エリア内でその日に初めて位置情報が取得されたタイミングで「来訪」を定義。最後に位置情報を取得してから4時間以上経過した後、再度エリア内で位置情報が取得された場合は、新たな(別の)「来訪」としてカウント。
- ※当月分は速報値

◇出発圏 (P4,5)

- ・発地ランキングのデータをもとに、登録エリアへの来訪人数が多い市町村(推定居住地)を以下の6圏域に区分して割合を表示。

- 徒歩圏 : 推定居住地が登録エリアから1.5km未満
- 自動車圏 : 推定居住地が登録エリアから1.5~5km未満
- 鉄道圏 : 推定居住地が登録エリアから5~20km未満
- 外来者 : 推定居住地が登録エリアから20km以上
- 勤務地徒歩圏 : 推定勤務地が登録エリアから1.5km未満 かつ 勤務地が登録エリアに近い(※)
- 勤務地自動車圏 : 推定勤務地が登録エリアから1.5~5km かつ 勤務地が登録エリアに近い(※)

※「勤務地が登録エリアに近い」とは、「登録エリアから推定勤務地の距離」が「登録エリアから推定居住地の距離」の半分以下である場合を指す。

<外国人観光客の観光案内所利用状況> (P6,7)

- ・JR鎌倉駅東口の鎌倉市観光案内所窓口を利用した外国人の国・地域別に集計した結果を月別推移、構成比(月別・年別)を掲載。
- ・データは鎌倉市観光協会の集計データを使用。

<観光協会HPページビュー数> (P8)

- ・観光協会HP(<https://www.trip-kamakura.com/>)の表示回数(表示回数=ユーザーが各ページを閲覧した回数)と表示回数の多いページのランキングを掲載。
- ・データは、観光協会HPの各ページに設置したGoogleアナリティクス(Webサイトの閲覧数などを調べることができるツール)の値を使用。
- ・Googleの仕様変更により2023年5月調査以前はUAで「PV数」を計測し、2023年6月調査分からはGA4で「表示回数」を計測。※UAは2013年にリリースされたGoogleアナリティクスのデータを計測・処理するシステムで、GA4は2020年にリリースされ、データの処理や計測方式がUAとは異なる。GA4での計測はUAよりも低くなる場合がある。

<流入検索ワードランキング> (P9)

- ・観光協会HPが検索結果として表示される際に、どのようなGoogle検索キーワードを入力した場合に表示されるか、表示回数(検索結果でURLが表示された回数)の多いキーワードをランキング表示。
- ・表示回数に対して、どのくらいの割合でクリックされたかをクリック率として算出。
- ・データは、観光協会HPのURLを登録したGoogleサーチコンソール(Webサイトの流入ワード等を調べることができるツール)の値を使用。

<鎌倉関連Google検索ワードランキング> (P10)

- ・Google検索で「鎌倉」というワードに関連して検索されたキーワードのランキングを掲載。
- ・データは、Googleトレンド(あるワードが検索された回数の推移を調べることができるツール)の値を使用。
- ・「月次」は人気ワードを掲載。人気ワードは、その期間中で最も人気の高いトピックで、スコアは1位を100として相対的に計算される。
- ・「週次」は注目ワードを掲載。注目ワードは、前週からの検索頻度の増加が最も大きい関連トピック。

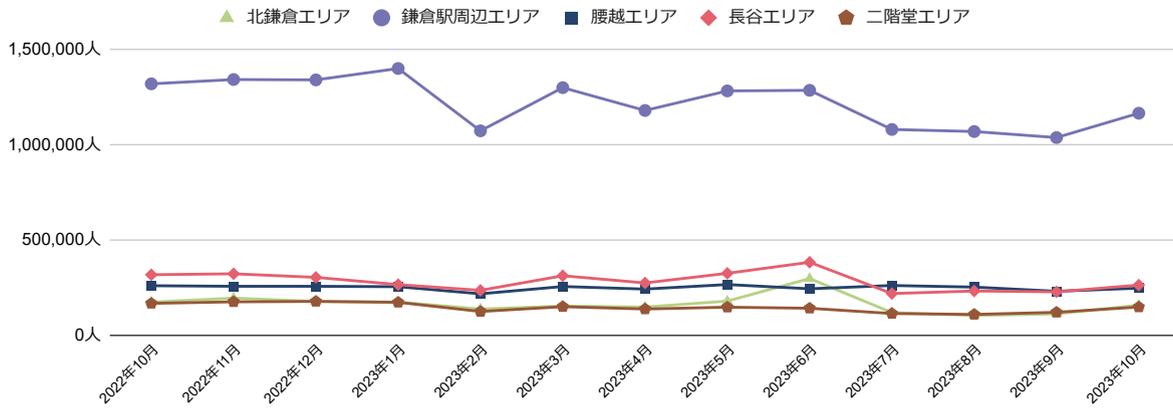
※ランキングのアップダウン表記について(P8、P9、P10)

前月分の各ランキングとの比較で算出。前月、当月共にランクインしものの中で、ランクアップした場合は「↑」、ランクダウンした場合は「↓」、変動がない場合は「→」を表示。前月ランクインせず当月ランクインした場合は「New!」を表示。

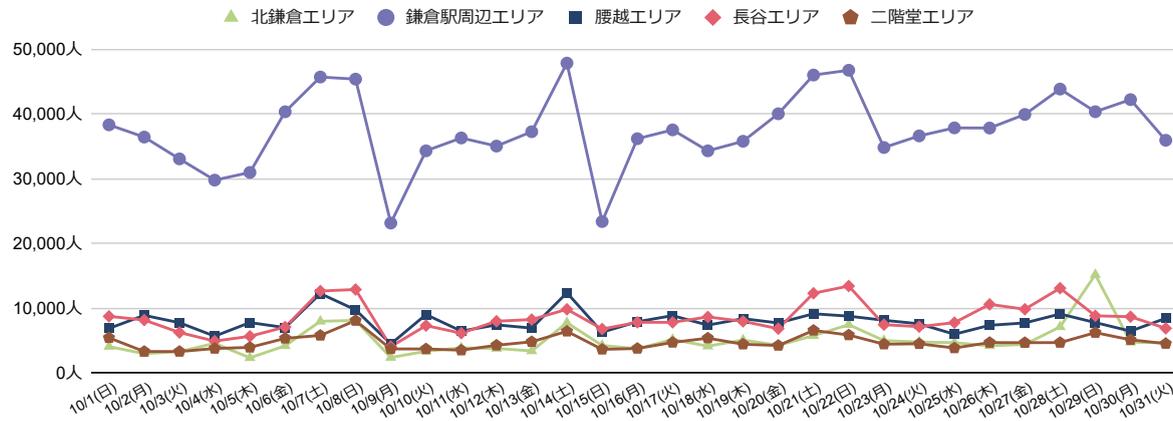
主要5地点来訪者数 [月次推移/日次推移/時間ごとの推移]

- ◆月次来訪者数（主要5地点）：来訪者数は全てのエリアにおいて前月と比べて増加。特に「北鎌倉」は約40%、「二階堂」は約22%増加。
 - ◆日次来訪者数（主要5地点）：「鎌倉駅周辺」「腰越」「腰越」の来訪者数は14日（土）にピークを迎える。「北鎌倉」は29日（日）に突出して高くなっている。
 - ◆時間ごと来訪者数：「鎌倉駅周辺」は午前中にピークを迎えており、9時10時台が最も多い傾向も前月と変わらないが、特に今月は突出して高くなっている。他エリアは変わらず、「北鎌倉」は午前中、長谷はお昼ごろピークを迎え、「腰越」「二階堂」は日中はほぼ一定の傾向。
- ⇒全てのエリアで来訪者数が前月と比べて増加しており、オフシーズンからの回復が伺える。29日は、建長寺・円覚寺周辺で開催された洪鐘弁天大祭の影響で「北鎌倉」の来訪者数が増加したと考えられる。

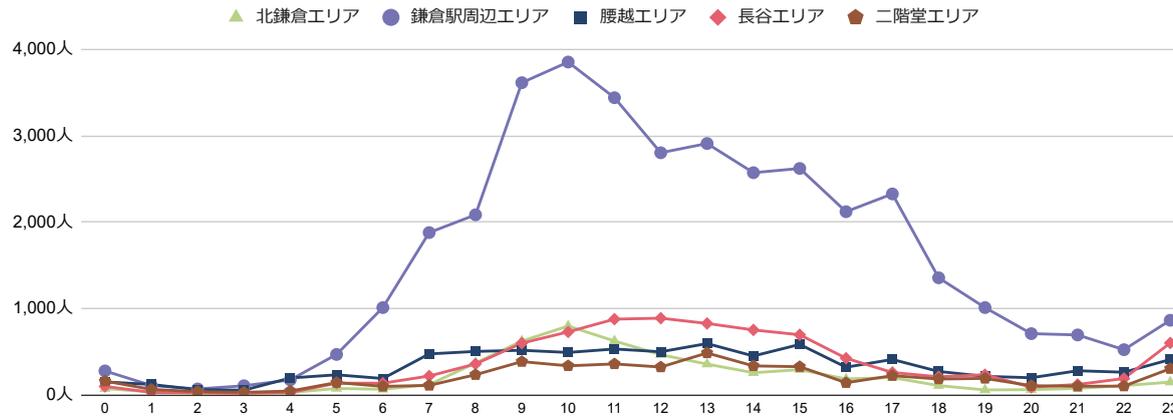
月次来訪者数（主要5地点）



日次来訪者数（主要5地点）



時間ごと来訪者数（主要5地点）



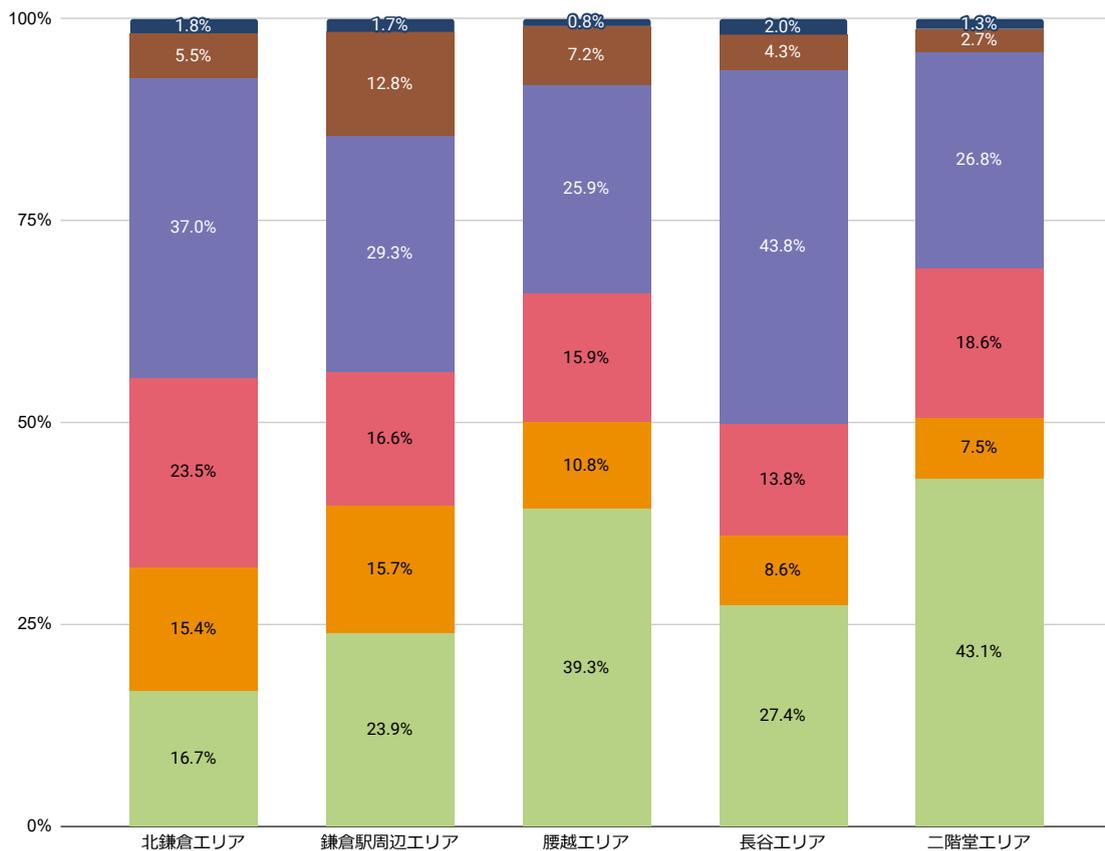
データ出所：クロスロケーションズ（株） 人流アナリティクス

主要5地点来訪者数[出発圏割合]

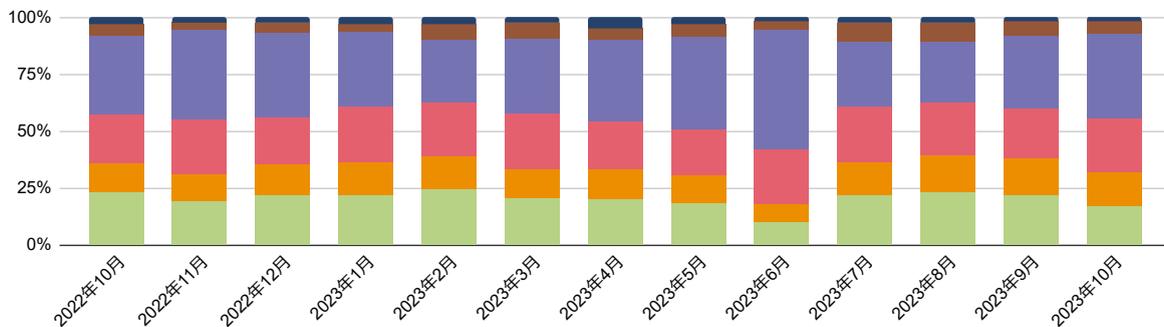
◆主要5地点来訪者数：「鎌倉駅周辺」「北鎌倉」「長谷」では、『外来者（20km以上）』の割合が最も高く、「腰越」「二階堂」では『徒歩圏（1.5km未満）』の割合が最も高い。
 ◆各エリアごと来訪者数：全エリアにおいて、前月と比べて『外来者（20km以上）』の割合が高くなっており、他方で『徒歩圏（1.5km未満）』の割合が低くなっている。特に「北鎌倉」と「二階堂」は5pt以上『外来者（20km以上）』が増加。
 ⇒「北鎌倉」と「二階堂」で『外来者（20km以上）』割合が高まったのは、洪鐘弁天祭など寺社の祭典の影響か。また前月と比べて全エリアにおいて外来者割合が高くなっていることから、遠方からの観光客が回復傾向にあると考えられる。

■ 徒歩圏(1.5km未満)
 ■ 自動車圏(1.5~5km)
 ■ 鉄道圏(5~20km)
 ■ 外来者(20km以上)
■ 勤務地徒歩圏(1.5km未満)
 ■ 勤務地自動車圏(1.5~5km)

◎主要5地点来訪者数[出発圏割合]（当月）



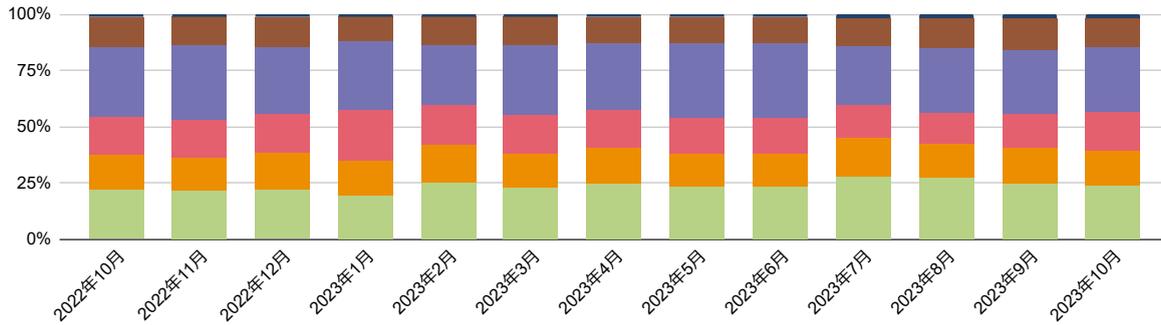
◎北鎌倉エリア



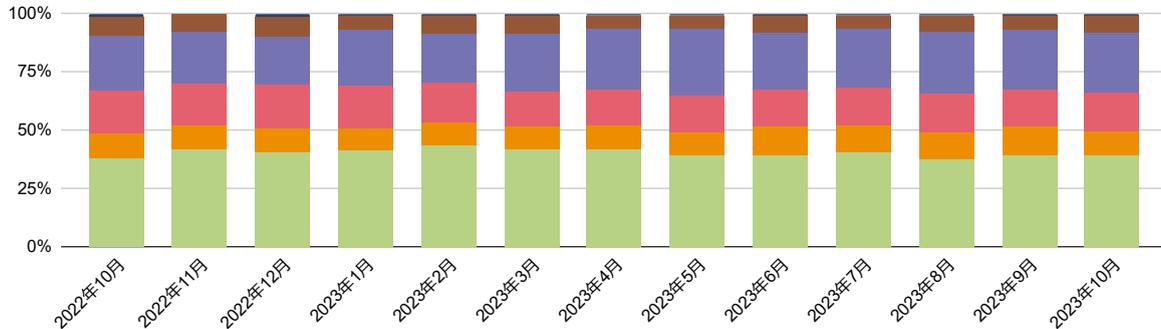
主要5地点来訪者数[出発圏割合]

■ 徒歩圏(1.5km未満)
 ■ 自動車圏(1.5~5km)
 ■ 鉄道圏(5~20km)
 ■ 外来者(20km以上)
■ 勤務地徒歩圏(1.5km未満)
 ■ 勤務地自動車圏(1.5~5km)

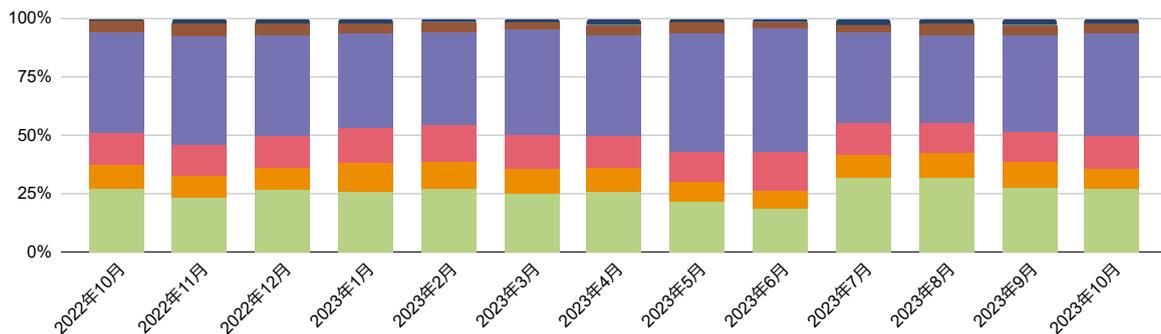
◎ 鎌倉駅周辺エリア



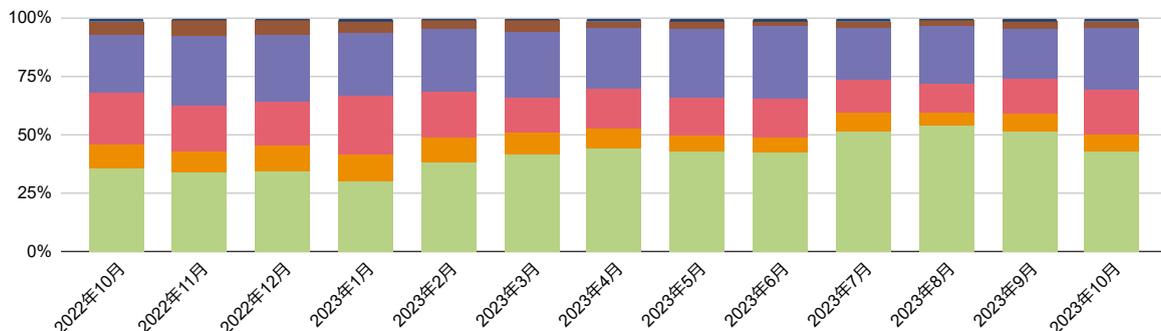
◎ 腰越エリア



◎ 長谷エリア



◎ 二階堂エリア

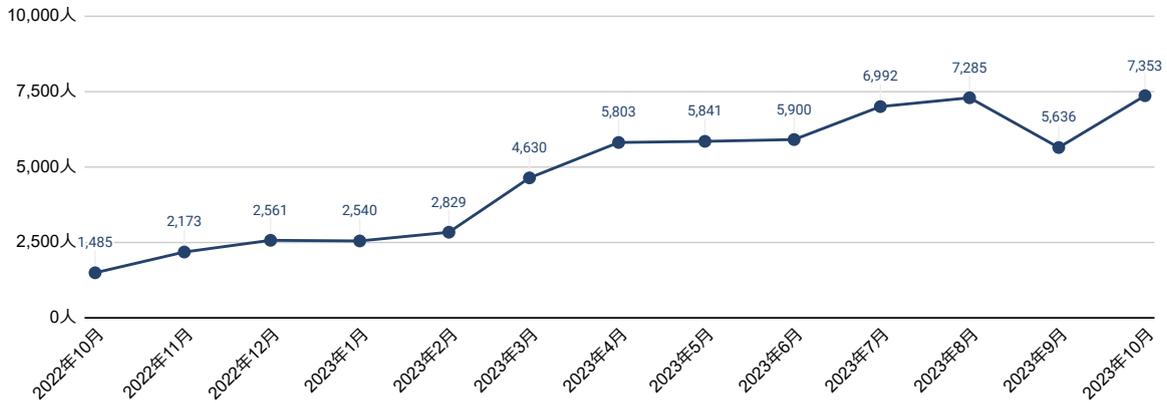


データ出所：クロスロケーションズ（株） 人流アナリティクス

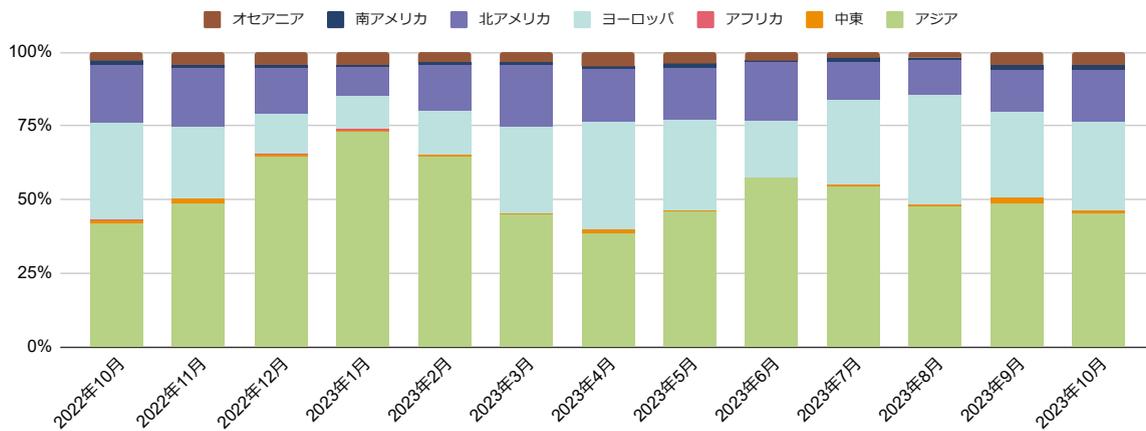
外国人観光客の観光案内所利用状況

- ◆月別総数推移：利用者数は、前月の落ち込みから回復し、再び7,000人台となった。
- ◆月別構成比：前月と比べて『北アメリカ』の構成比が最も伸びて3.2ptの増加。『アジア』『ヨーロッパ』の構成比は前月と比べあまり差はみられないが、利用者数はともに増加。
- ◆年別構成数：2020、2021年度はコロナや閉所の影響で利用者数が激減するものの、2022年度の利用者数は2018年度の約20%程度まで回復。2017～2019年度は『アジア』『ヨーロッパ』がほぼ同数で推移していたが、2022年度は『アジア』が半数を超えた。
⇒利用者数は前月落ち込んだが、当月は回復。日本政府観光局の発表によると、前月に比べて『米国』の訪日外国人観光客数が増加しており、鎌倉での『米国』の観光客数も増加している。

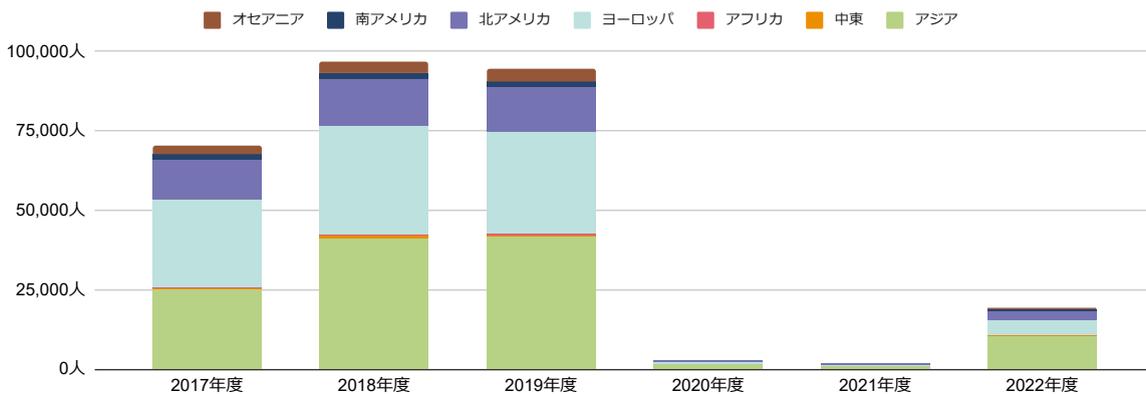
月別総数推移



月別構成比 (地域)



年別構成数 (地域)



※ 臨時閉所期間 <2020年3月2日～3月19日,4月4日～6月7日 2021年4月28日～6月20日,7月22日～9月30日>

データ出所：鎌倉市観光案内所データ

外国人観光客の観光案内所利用状況

◆観光案内所利用者数TOP10：1位は「米国」となり、前月に比べて約1.5倍と大幅に増加。『ヨーロッパ』では前月に引き続き「フランス」「ドイツ」「スペイン」が上位にランクイン。また、前月の「イタリア」と入れ替わり「英国」がランクイン。前月9位にランクインした「オーストラリア」は引き続きランクイン。

◆アジア全体と中・韓・台の推移：『アジア』全体の利用者数は前月の落ち込みから回復し、再び3,000人台となった。ただし「韓国」「台湾」は増加するも伸びは少なく、「中国」は微減。3,000人台の戻りは、この3国以外からの来訪者増と考えられる。

◆ヨーロッパ全体と仏・独・伊・西の推移：『ヨーロッパ』全体の利用者数は『アジア』と同じく前月の落ち込みから回復し、再び2,000人台となった。「フランス」「ドイツ」は前月に比べて約1.7倍と大幅に増加。

⇒『アジア』、『ヨーロッパ』ともに前月に比べて増加しており、オフシーズンによる落ち込みから回復。ただ『アジア』の中で高い割合を占める「中国」「台湾」は減少しており、今後紅葉シーズンを迎えるにあたって動きに注目していきたい。

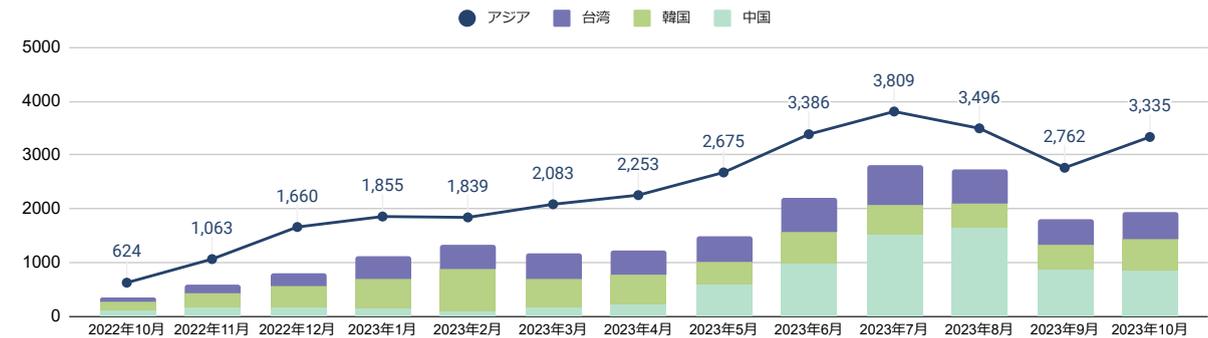
国別利用者数TOP10 [当月]

1 米国	1001	(13.6%)
2 中国	853	(11.6%)
3 韓国	595	(8.1%)
4 台湾	495	(6.7%)
5 フランス	468	(6.4%)
6 タイ	458	(6.2%)
7 ドイツ	434	(5.9%)
8 スペイン	314	(4.3%)
9 英国	265	(3.6%)
10 オーストラリア	262	(3.6%)

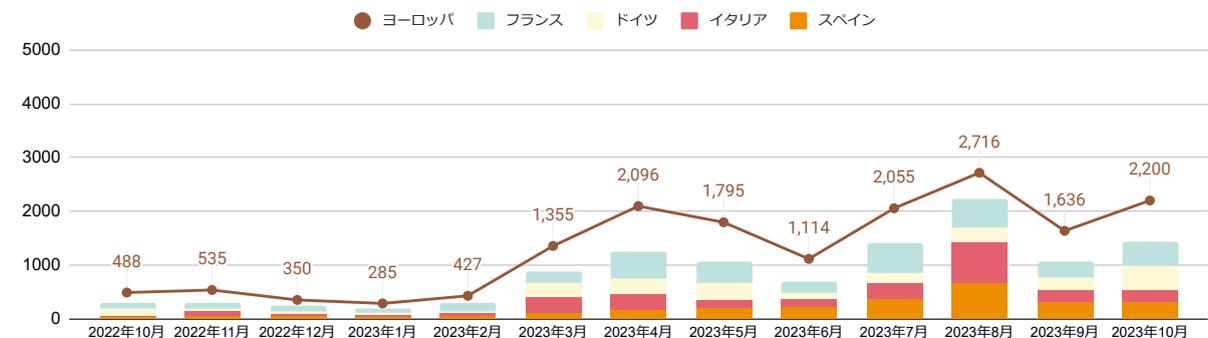
国別利用者数TOP10 [前月]

1 中国	870	(15.4%)
2 米国	640	(11.4%)
3 台湾	486	(8.6%)
4 韓国	451	(8.0%)
5 スペイン	319	(5.7%)
6 フランス	276	(4.9%)
7 ドイツ	259	(4.6%)
8 香港	245	(4.3%)
9 オーストラリア	224	(4.0%)
10 イタリア	207	(3.7%)

アジア全体と中・韓・台の推移



ヨーロッパ全体と仏・独・伊・西の推移



<エリア内の国内訳>

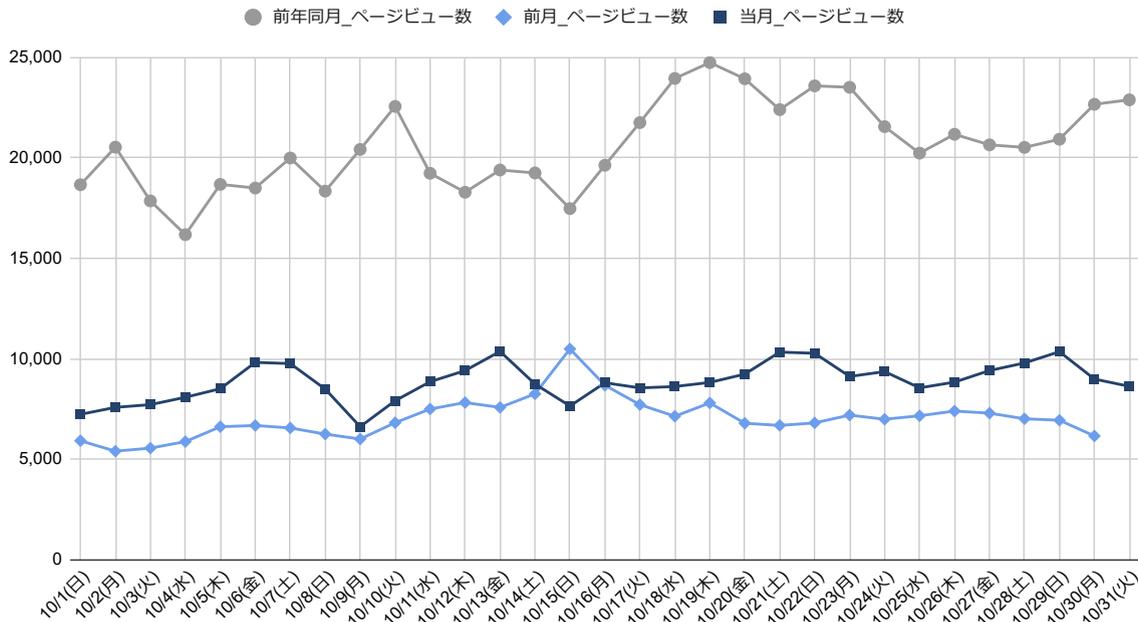
アジア：韓国、中国、台湾、香港、マカオ、モンゴル、タイ、シンガポール、マレーシア、インドネシア、フィリピン、ベトナム、ミャンマー、カンボジア、ラオス、ブルネイ、インド、スリランカ、ネパール、バングラデシュ、その他

ヨーロッパ：ロシア、ポーランド、チェコ、ルーマニア、ハンガリー、ギリシャ、ウクライナ、ブルガリア、スロバキア、クロアチア、英国、フランス、ドイツ、イタリア、スペイン、オランダ、スウェーデン、スイス、フィンランド、ベルギー、デンマーク、オーストラリア、アイルランド、ポルトガル、ノルウェー、その他

観光協会HP ページビュー数[日次推移/月次ランキング]

◆日次ページビュー数：15日（日）を除き、前月に比べて若干ではあるが高い水準で推移している。
 ◆月次ページビューランキング：前月に引き続き『小町通り』が2位にランクイン。『ハイキング・モデルコース』が9位から4位に、『鎌倉観光で訪れたいスポット、モデルコースをご案内』が8位から6位に、『天国ハイキングコース』が10位から7位にランクアップ。
 ⇒ハイキング関連のサイトがランクアップしていることから、前月に引き続き秋のハイキングへの関心が高いと考えられる。
 ⇒10位の『鎌倉花火大会』の開催については8月はランクイン、9月はランク外だったが、ふじさわ江の島花火大会が10月に2度実施された影響で再びランクインしたと考えられる。
 ※Googleの仕様変更により、2023年5月調査以前はUA、2023年6月分よりGA4で計測しているため、計測・集計方法が異なる

日次ページビュー数



単位：PV数

月次ページビューランキング

1 時を楽しむ、旅がある。～鎌倉観光公式ガイド～	73,922	→	
2 小町通り	17,718	→	
3 銭洗弁財天宇賀福神社	15,132	→	
4 ハイキング・モデルコース	14,800	↑	
5 明月院(あじさい寺)	13,558	↑	
6 鎌倉観光で訪れたいスポット、モデルコースをご案内	13,389	↑	
7 天国ハイキングコース	12,799	↑	
8 鎌倉観光のおともに。観光パンフレット&資料をどうぞ	12,518	↓	
9 [アクセス] 鎌倉観光、どう行く？どう巡る？	10,367	↓	
10 「鎌倉花火大会」の開催について	7,009	New!	

単位：PV数

観光協会HP 流入検索ワードランキング[月次/週次]

月次と1~5週目までのすべての期間で『鎌倉』『鶴岡八幡宮』『鎌倉 観光』『長谷寺』がランクイン。週次では、1週目に『長谷寺』、4週目に『円覚寺』が新たにランクイン。クリック率を見ると、月次3位にランクインした『鎌倉 観光』が21.82%と最も高い。また、週次においても3週目の3位にランクインした『鎌倉 観光』が23.76%と最も高い。
 ⇒建長寺・円覚寺周辺で29日に開催された「洪鐘弁天大祭」の影響で『円覚寺』が月次ではランクアップ、週次では2週に渡って新たにランクインしたと考えられる。

<月次> 人気ランキング2023/10/1~2023/10/31

1 鎌倉	223,990	(1.26%)	→	
2 鶴岡八幡宮	91,338	(1.04%)	→	
3 鎌倉 観光	85,854	(21.82%)	→	
4 長谷寺	48,812	(1.30%)	↑	
5 鎌倉殿の13人	47,342	(0.28%)	↓	
6 鎌倉大仏	39,355	(1.69%)	→	
7 小町通り	39,021	(13.23%)	→	
8 円覚寺	33,534	(1.46%)	↑	
9 大船	32,099	(0.13%)	↓	
10 鎌倉市	28,541	(0.66%)	↓	

単位：表示回数 ()内はクリック率

<1週目> 注目ランキング2023/10/1~2023/10/7

1 鎌倉	54,474	(1.31%)	→	
2 鶴岡八幡宮	23,426	(1.11%)	↑	
3 鎌倉 観光	20,620	(19.16%)	↓	
4 鎌倉殿の13人	11,760	(0.30%)	→	
5 長谷寺	11,242	(1.25%)	New!	

単位：表示回数 ()内はクリック率

<2週目> 注目ランキング2023/10/8~2023/10/14

1 鎌倉	47,162	(1.28%)	→	
2 鶴岡八幡宮	19,049	(0.97%)	→	
3 鎌倉 観光	17,090	(20.83%)	→	
4 鎌倉殿の13人	12,641	(0.30%)	→	
5 長谷寺	9,699	(1.12%)	→	

単位：表示回数 ()内はクリック率

<3週目> 注目ランキング2023/10/15~2023/10/21

1 鎌倉	50,163	(1.23%)	→	
2 鎌倉 観光	19,057	(22.74%)	↑	
3 鶴岡八幡宮	18,887	(0.88%)	↓	
4 鎌倉殿の13人	12,108	(0.24%)	→	
5 長谷寺	11,315	(1.32%)	New!	

単位：表示回数 ()内はクリック率

<4週目> 注目ランキング2023/10/22~2023/10/28

1 鎌倉	50,634	(1.21%)	→	
2 鶴岡八幡宮	20,750	(1.07%)	→	
3 鎌倉 観光	20,329	(23.76%)	→	
4 円覚寺	10,815	(1.66%)	New!	
5 長谷寺	10,798	(1.42%)	→	

単位：表示回数 ()内はクリック率

<5週目> 注目ランキング2023/10/29~2023/10/31

1 鎌倉	21,557	(1.31%)	→	
2 鶴岡八幡宮	9,226	(1.25%)	→	
3 鎌倉 観光	8,758	(23.46%)	→	
4 長谷寺	5,758	(1.46%)	↑	
5 円覚寺	4,563	(1.40%)	New!	

単位：表示回数 ()内はクリック率

データ出所：Google Serch Cosole

鎌倉関連 Google検索ワードランキング[月次/週次]

月次では『鎌倉 ランチ』や『鎌倉 カフェ』、『小町 通り』がランクアップし『鎌倉 八幡宮』が新たにランクイン。
週次では2週目4位『鎌倉 紅葉 名所』、4週目2位『鎌倉 紅葉 時期』など紅葉に関するワードが複数ランクイン。
⇒『鎌倉 ランチ』や『鎌倉 カフェ』など食に関するワードがランクアップしている。また、紅葉に関するワードが複数ランクインしており、紅葉の見頃を目前に控えていることから関心が高まっていると考えられる。
⇒4週目5位の『うのまち 珈琲 店』は10月28日(土)のTBS「王様のブランチ」にて紹介された影響だと考えられる。
※月次1位の『パスタ』は飲食店の屋号「鎌倉パスタ」、2週目の「鎌倉 記念」は川崎競馬場のレースの名称で、表記文字でキーワードを関連付けるGoogleの仕様によってランクインしたと思われる。

<月次> 人気ランキング2023/10/1~2023/10/31

1 パスタ	100	New!	11 鎌倉 カフェ	41	↑
2 鎌倉 パスタ	100	↓	12 鎌倉 殿 の 13 人	41	↓
3 天気 鎌倉	71	↓	13 鎌倉 シャツ	39	↑
4 鎌倉 観光	70	↓	14 小町 通り 鎌倉	38	→
5 横浜	61	→	15 小町 通り	38	↑
6 鎌倉 ホテル	59	↓	16 鎌倉 江ノ島	35	↓
7 鎌倉 ランチ	56	↑	17 江ノ島	34	↓
8 鎌倉 時代	53	↓	18 鎌倉 病院	31	New!
9 鎌倉 幕府	42	↓	19 鎌倉 八幡宮	28	New!
10 大仏 鎌倉	42	↑	20 鎌倉 高校	27	↓

単位：1位を100としたときのスコア

<1週目> 注目ランキング2023/10/1~2023/10/7

1 鎌倉 ハンバーグ	急激増加
2 鎌倉 山 ローストビーフ	急激増加
3 ヴェレーナ 鎌倉 深沢	急激増加
4 オクシモロン 鎌倉	急激増加
5 かかん 鎌倉	急激増加

<2週目> 注目ランキング2023/10/8~2023/10/14

1 鎌倉 記念 予想	急激増加
2 鎌倉 記念 過去	急激増加
3 鎌倉 新書 株価	急激増加
4 鎌倉 紅葉 名所	急激増加
5 鎌倉 記念 2023 予想	急激増加

<3週目> 注目ランキング2023/10/15~2023/10/21

1 鎌倉 芳太郎	急激増加
2 鎌倉 自動車 学校	急激増加
3 鎌倉 紅谷 店舗	急激増加
4 御霊 神社	急激増加
5 湘南 鎌倉 医療 大学	急激増加

<4週目> 注目ランキング2023/10/22~2023/10/28

1 鎌倉 千秋	急激増加
2 鎌倉 紅葉 時期	急激増加
3 北 鎌倉 祭り	急激増加
4 鎌倉 はんこ	急激増加
5 うのまち 珈琲 店	急激増加

<5週目> 注目ランキング2023/10/29~2023/10/31

1 鎌倉 山 ローストビーフ	急激増加
2 鎌倉 花火	1,000% 増加
3 鶴岡 八幡宮	200% 増加
4 五右衛門 パスタ	140% 増加
5 鎌倉 中央 公園	140% 増加

データ出所：Google トレンド2023/11/7時点)